NPO アジア金型 NPO アジア金型産業フォーラム◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

次世代 EV 化車時代の於ける部品加工のあり方とは？

～コロナ禍後こそ飛躍のチャンス!!～

講　師　日本工業大学客員教授　横田悦二郎

世界の自動車産業の次の技術革新競争は「EV 車化」へと決定した様相である。
トヨタ自動車社長の豊田章男氏は“すべて電気自動車になれば日本で 100 万人の雇用が失われる”と雇用への懸念を示した。

ところがこの懸念を先読みしたドイツでは、すでに部品メーカの従業員が新しく開設された専門学校「基礎から学ぶ電気自動車」講座に通い始めていると NHK の海外情報で紹介した。

この専門学校は受講費用の半額を政府・企業が支援している。受講生は「このコースを修了すれば電気自動車の仕事に就ける」と次世代自動車の準備に入ってる。

今回の講演は、数周回遅れ？という我が国の「EV 車」への取組みに対して「次世代自動車＝“CASE 車”」という位置付けで、従来の自動車部品中小製造業が「今後、いかに次世代自動車産業に参入できるか」、「今後、いかにその独自性をアップデートさせれば、事業の継続に繋がれるか」への課題を提案してもらうことになった。

（1）機械加工産業への影響とは：部品点数は？　部品の種類の変化は？
（2）次世代の部品加工企業のあるべき姿とは
（3）“CASE 化”への流れ背景である SDGs＜カーボンゼロ＞活動

・日 時 2022年1月21日（金） 16時～18時
・会 場 ZOOM による講演会 ・申込はこちらへ
・メール info@npo-admf.org (1)氏名 (2)社名/所属 (3)アドレス (4)e-mail
(5)会員/非会員(6)電話/FAX
★定 員 100 名
★参加費 ＊会員は無料 ＊非会員（年会費として¥5000/4 月～3 月）
・入会届 年会費 http://www.ido21.com/mm//21.05.13nyukaihyou.pdf
◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆NPO アジア金型 NPO アジア金型産業フォーラム